

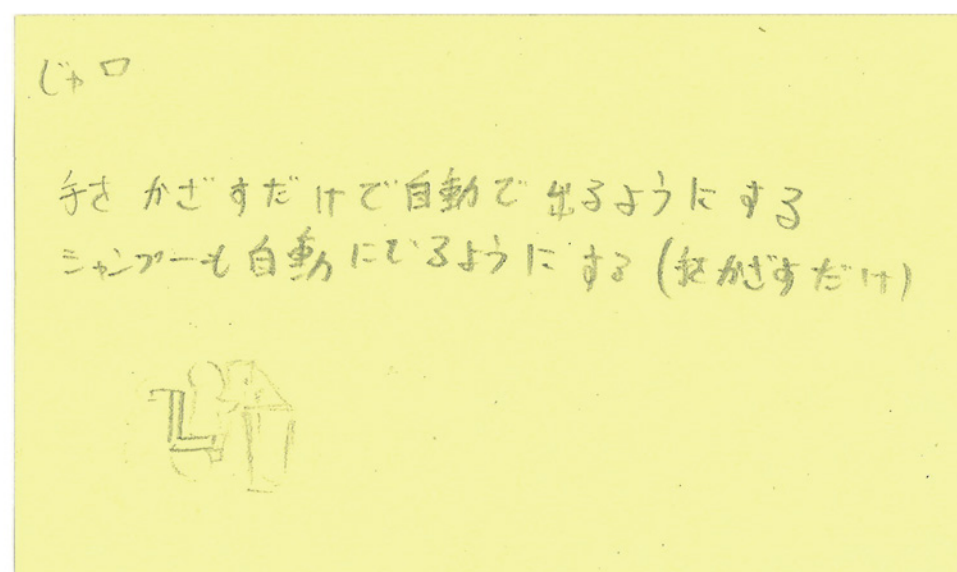
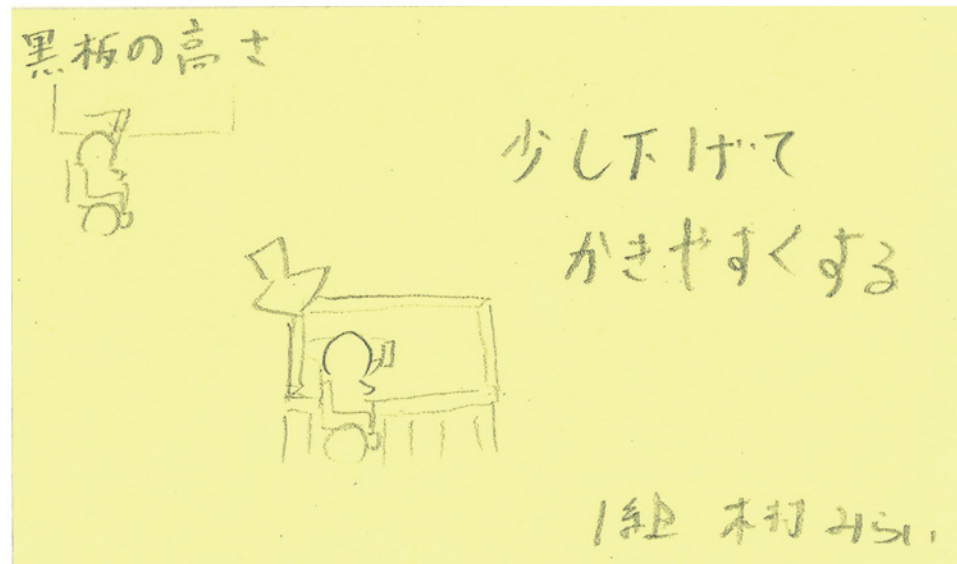
飯野小学校 UD 実習「車いすの人もいっしょに学べる楽しい学校」先生からコメント

6年	11班	名前: やまだ さん	先生名: はやせ	'22年9月??日
----	-----	------------	----------	-----------

ユニバーサルデザイン講習と車いす体験を通じて沢山の困りごとに気づいていましたね！

車いすの人にもそうでない人にも使いやすい環境はどんなだろう？更に使いやすいするにはどうすれば良いだろうといった具体的なアイデアも考えてくれていましたね！具体的に解決アイデアを考えるのは難しい事ですが、相手の気持ちになって考えるその意識は凄く大切なことでやまださんはそれが出来ている印象でした！沢山出してくれていたアイデアの中で特に印象的だったアイデアについてコメントをさせていただきますね。

- ① スロープにするだけでなく、砂利や雨の日も含めて滑りにくいスロープも考えられていて凄く良いですね。こういった違う天気の場合はどうだろう？大丈夫かな？って考えることは凄く大切なことです！こういうスロープなら車いすでない人も安心して使えそうで素敵なアイデアです！
- ② 階段のスロープに手すりがあると確かに上り下りし易そうですね。また手すりにつかみやすいように隙間を作ってあげる配慮に驚きました！たしかに隙間があったほうが手も入りやすくてしっかり掴みやすそうですね。車いすだけでなく高齢者の人にも安心な手すりになりそうですね。ぜひやまださんのこれからも更に使いやすいする為にはどうしたら良いだろう？という素敵な観点で普段の生活を振り返ってみてください。もしかしたら他にも沢山あるかもしれませんね。



飯野小学校 UD 実習「車いすの人もいっしょに学べる楽しい学校」先生からコメント

6年	11班	名前: きむら さん	先生名: はやせ	'22年9月20日
----	-----	------------	----------	-----------

ユニバーサルデザイン講習と車いす体験を通じて沢山の困りごとに気づいていましたね！

木村さんは車いすの人ならではの困りごとを解決するだけでなく、車いすに乗っていない人にも使いやすいようにする為にはどうしたら良いか？も考えてくれて分かりやすい絵と一緒に描いてくれましたね。絵も見てもらう人に分かりやすくする大切なデザインです！その意識は凄く大切なことでやまださんはそれが出来ている印象でした！沢山出してくれていたアイデアの中で特に印象的だったアイデアについてコメントをさせていただきますね。

- ① 車いすの人は黒板が高くて書ける場所が限られてしまっていましたよね。車いすの人にも書きやすく下げてあげるアイデアは素敵だと思います。車いすの方だけでなく、背が低い子にもこれで書きやすくなりますね！色々な人にも使いやすいアイデアがユニバーサルデザインなので、それが提案出来ている良いアイデアだと思います。
- ② 車いすに乗った状態で蛇口を開けるのは遠くて硬くて大変でしたよね。手をかざすだけで水とシャンプー出れば、腕に力が入らない人も楽に手を洗えますね！やりにくさを具体的に解決するアイデアが出ていて凄く素敵だと思いました。今後も普段の生活からちょっとしたやりにくさを見つけてみて下さい。他にも解決できるヒントが見つかるかもしれません！



図書室の本



くるくる回る本置きを設置すればいいと  
思います。

1組 小島 隼士

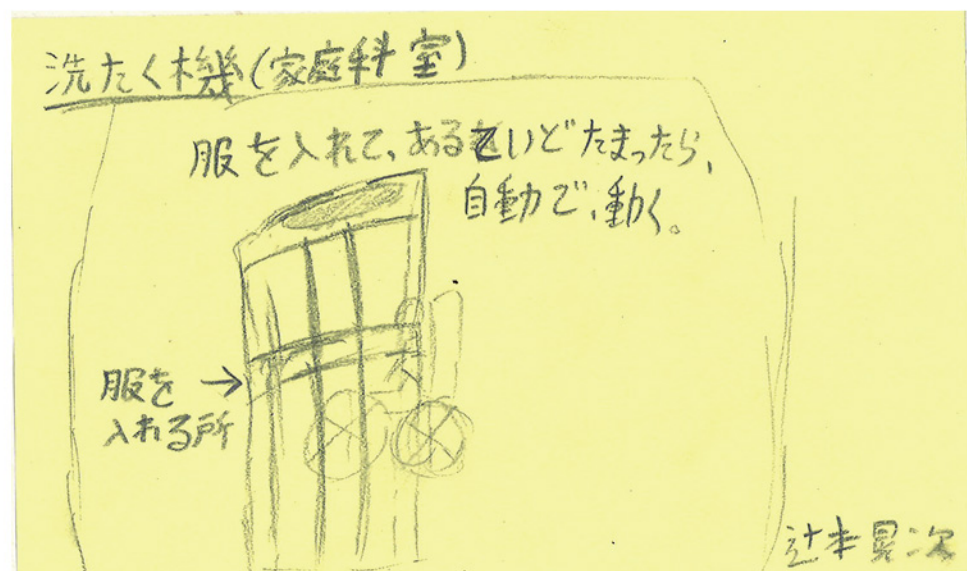
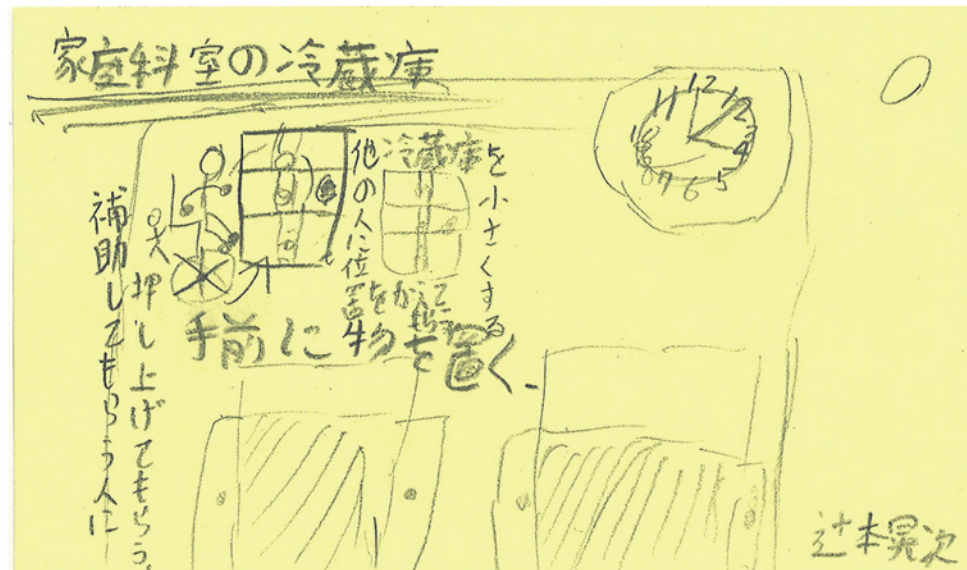
家庭科室の洗い物

水道の下の部分に車いすにのっている人の足  
がつかないのすきまをあければいいと  
思います。

1組 小島 隼士

#### 飯野小学校 UD 実習「車いすの人もしっかりと学べる楽しい学校」先生からコメント

6年	11班	名前: おがた さん	先生名: はやせ	'22年9月20日
<p>ユニバーサルデザイン講習と車いす体験を通じて沢山の困りごとに気づいていましたね！</p> <p>『車いすの人でもそうでない人にも使いやすい環境はどんなのだろう？』という観点で沢山アイデアを考えてくれましたよね。ユニバーサルデザインでは特定の人だけに使いやすいのではなく、『みんなにやさしく使いやすい』が大切です。その意識は凄く大切なことでおがたさんはそれが出来ている印象でした！沢山出してくれていたアイデアの中で特に印象的だったアイデアについてコメントをさせていただきますね。</p> <p>① 車いす体験で本棚は高いところと低いところが取りづらかったですよね。車いすの人とそうでない人それぞれが取りやすい位置って何処だろう？という観点でアイデア出しをしてくれて、お互いが取りやすい本棚を考えてくれた事が凄く素敵でした！高齢の方や小さい子にも取りやすい本棚で私も欲しいと思う良いアイデアだと思いましたよ。</p> <p>② 家庭科室の洗い場の時、車いすの足元が当たってしまいましたよね。車いす体験でどんな姿勢で大変だったか体験の状況を皆で振り返って改善のアイデアを出していて凄く良いアイデアの出し方でしたね！足元のスペースを確保してあげて姿勢が楽になって凄く使いやすい環境になると思います！これからも相手の気持ちに寄り添ってアイデアを考えてみてください！</p>				



飯野小学校 UD 実習「車いすの人もいっしょに学べる楽しい学校」先生からコメント

6年	11班	名前: つじもと さん	先生名: はやせ	'22年9月20日
<p>ユニバーサルデザイン講習と車いす体験を通じて沢山の困りごとに気づいていましたね！</p> <p>車いすの人にとっても使いやすいように物を改善するアイデアだけでなく、周りの人がどう行動するか意識付けからアイデアを考えていることに驚きました。物の改善だけでは使いにくさや不安は解消できない事があります。だからこそ、相手を思いやるその意識は凄く大切なことでつじもとさんはそれが出来ている印象でした！沢山出してくれていたアイデアの中で特に印象的だったアイデアについてコメントをさせていただきますね。</p> <p>① 車いすの人にとっては冷蔵庫の高いところや奥にあるものは取れなかったりしましたよね。置いたものをどうするかだけでなく、置く時にどこに置いてあげるかから意識してアイデア出しをしていて凄く素敵な行動だと思いました！手前に置いてあげたら車いすでない人にも取りやすい良いアイデアだと思います。お家でもぜひその気遣いしてあげてください！</p> <p>② 家庭科室に置いてあった洗濯機は車いすの人には見えづらく取り入れしづかったですね。車いすの人にも入れやすい位置から考えてアイデア出しをしていて驚きました。真ん中からだと入れやすいし中も見えて凄く素敵ですね。選択スタートも自動で出来て楽に洗濯出来そうで私もこんな洗濯機ほしいなと思いました！</p>				



図書室の本 ☆  
くるくる回る本置きを設置すればいいと  
思います。

1組 小泉 隼士

家庭科室の洗い物  
水道の下の部分に車いすにのっている人の足  
が入るくらいのすきをあげればいいと  
思います。

1組 小泉 隼士

飯野小学校 UD 実習「車いすの人もいっしょに学べる楽しい学校」先生からコメント

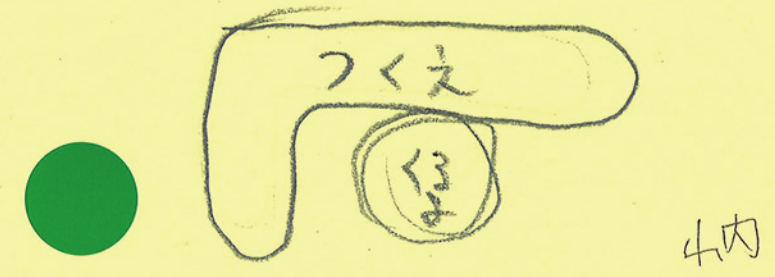
+

6年	12班	名前: こうの さん	先生名: はやせ	'22年9月20日
<p>ユニバーサルデザイン講習と車いす体験を通じて沢山の困りごとに気づいていましたね！ こうのさんは困ったときの状況を人や環境をセットで分かりやすい絵で描いてくれていて 凄く分かりやすかったです！これも相手に分かりやすく伝えるためのデザインですね。 沢山出してくれていたアイデアの中で特に印象的だったアイデアについてコメントをさせていただきますね。</p> <p>① すのこは靴の履き替え場所として大切ですが、車椅子にとっては通り辛かったですよね。 すのここと通りの段差を無くすことで車いすとそうでない人も使いやすい下駄箱の提案だと思 います。また、小石の掃除もし易いようにも考えられていて使う人だけでなく掃除する人にも配 慮した素敵なデザインだと感じました。</p> <p>② 車いす体験での出来事だけでなく、普段の生活での出来事も想像して車いすの人にとっての困 りごとを見つけだして驚きました。相手の気持ちになってどんな困りごとがあるか想像しデ ザインすることは凄く大切なことです。このアイデアを見るとこうのさんはそれが出来ているよう に見えます！今後も普段の生活から相手の気持ちに寄り添った意識や行動をしてあげてください</p>				

だんごがあるところはくるまいすをむり  
 におさずにこねをかりはからする。✕

山内

くるまいすの人ようにつくえのたか  
 さをかえる。



山内

飯野小学校 UD 実習「車いすの人もしっかりと学べる楽しい学校」先生からコメント

6年	12班	名前: やまうち さん	先生名: はやせ	'22年9月20日
<p>ユニバーサルデザイン講習と車いす体験を通じて沢山の困りごとに気づいていましたね！</p> <p>モノの改善だけでは相手の困りごとや不安を解消することが出来ないこともあります。</p> <p>やまうちさんは車いすの人にも使いやすいようにレイアウトやモノの改善だけでなく、車いすの人に対する気持ちのサポートのアイデアも沢山考えてくれていましたね！</p> <p>その意識は凄く大切なことでやまうちさんはそれが出来ている印象でした！</p> <p>沢山出してくれていたアイデアの中で特に印象的だったアイデアについてコメントをさせてもらいますね。</p> <p>① 車いすの体験では机に車いすが当たってしまって机が遠かったですよね。車いすに乗っていても机が使えるように高さの調整構造や机の形を変えてあげることでより一層使いやすい机をデザインしていて凄く素敵なアイデアだと思いました！わたしもこんな机欲しいなと思えるアイデアでしたよ！</p> <p>② 段差があるところで、いきなり段差の衝撃があると確かに怖いですね。その気持ちに寄り添って事前に声掛けしてあげるのは凄く相手の気持ちを考えられているアイデアだと感じました。</p> <p>このような気持ちに寄り添ったアイデアも大切なことです！</p>				

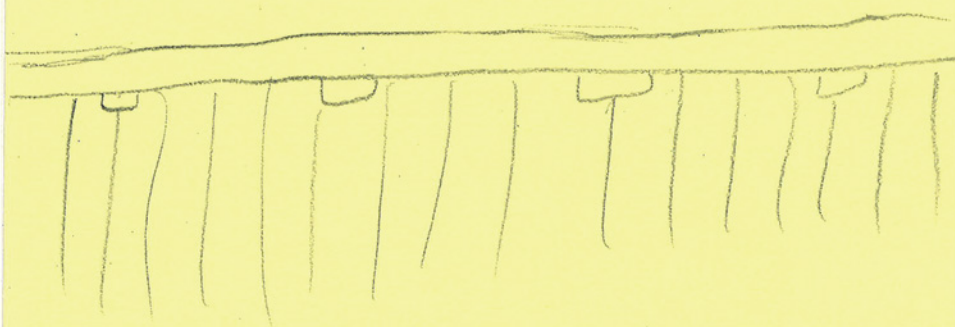


耳聞こえない人にも手話



2組 中野瑛都

すべてのところに手すりをつける



2組 中野瑛都

手すりをプラスチックにする

2組 中野瑛都

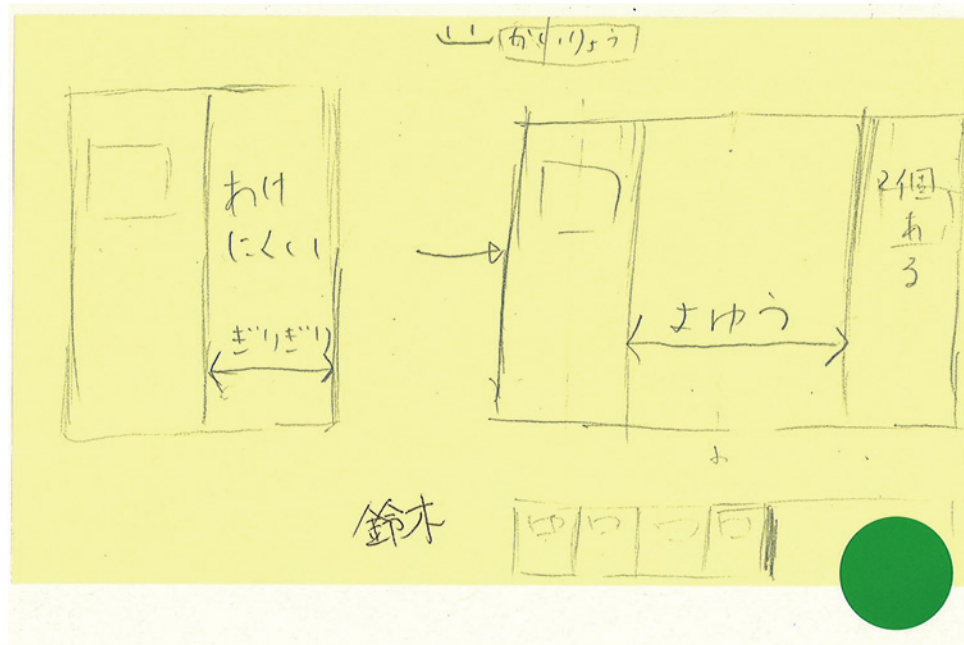
飯野小学校 UD 実習「車いすの人と一緒に学べる楽しい学校」先生からコメント

6年	12班	名前: あんどう さん	先生名: はやせ	'22年9月20日
----	-----	-------------	----------	-----------

ユニバーサルデザイン講習と車いす体験を通じて沢山の困りごとに気づいていましたね！  
 車いすの人だけ使いやすい環境だと車いすを使わない人は使いにくくなってしまいます。  
 だけどそれをお互いに使いやすい環境を作ることがユニバーサルデザインです。あんどうさんは車いすの人やそうでない人にも使いやすいように意識したアイデアを沢山出してくれていましたね。  
 その意識は凄く大切なことであんどうさんはそれが出来ている印象でした！

沢山出してくれていたアイデアの中で特に印象的だったアイデアについてコメントをさせていただきますね。

- ① 車いすの体験では車いすに乗っている人に安心してもらえるように声掛けを行っていましたが、耳の聞こえない人には『どうしよう？』と考える観点が凄く素敵だと感じました！耳が聞こえない人にとっては、次に移す行動により不安を覚えますよね。その人の気持ちに寄り添って手話で伝えるのは何より大切で素敵なことだと思います。
- ② 車いすの方の為にスロープを付けてあげるだけでなく、手すりを付けてあげて更に使いやすい環境にしてあげていて良いですね！より掴みやすいように形と素材も考えられていて、夏の時期も熱さを気にせず使える手すり私も欲しいと思える素敵アイデアです！



飯野小学校 UD 実習「車いすの人もいっしょに学べる楽しい学校」先生からコメント

6年	12班	名前: すずき さん	先生名: はやせ	'22年9月20日
<p>ユニバーサルデザイン講習と車いす体験を通じて沢山の困りごとに気づいていましたね！</p> <p>普段の生活では特に不満に感じない箇所でも、車いすならではの困りごとに気づいて使いやすくする為にはどうしたら良いか具体的にアイデアを考えてくれていましたよね。</p> <p>具体的にどう解決するかアイデア出すのは難しい事ですが、相手の気持ちに寄り添ったアイデア出しをするその意識は凄く大切なことです。すずきさんはそれが出来ている印象でした！</p> <p>沢山出してくれていたアイデアの中で特に印象的だったアイデアについてコメントをさせていただきますね。</p> <p>① 車いすの体験では教室に入るドアが狭く段差もあってとにかく入りづらかったですよね。</p> <p>ドアを二枚にしてスペースを広くしてあげることで車いすの人が入りやすくなって素敵なアイデアだと思いました。車いすでない人もすれ違いでドアを通して凄くいいアイデアだと思います。</p> <p>② トイレのドアも車いすだと入れなくて大変でしたよね。スライドドアにして車いすがより入りやすく通りやすい環境にしてあげるアイデアは非常に良いですね。スライドにすることで更に開けやすさもUPしそう！車いすの人だけでなく「みんなに使いやすく」が意識されたデザインを考えていて凄く素敵ですね！</p>				

